

# 生協前の混雑解消

Team10

大石 拓実

豊沢 一海

大坪 皐一郎

# 目的

大学生活をもっと良くしたい



昼休みの生協前が混んでいる



混雑解消！

# 学生へのアンケート

	満足	まあ満足	少し不満	不満
男性	34	162	130	63
女性	2	15	12	10

※アンケートは「NEWS LETTER 女性研究者支援室 Vol. 3」より引用

- 約半数の学生が食堂に不満を持っている！

# 現状調査

- 食堂の外に長い行列
  - 混雑を避けて食堂を使わない
- レジを通過してからの席探しに困る
- 職員の呼びかけ
- 4月から今の西食堂が閉じる
  - さらに混雑する？



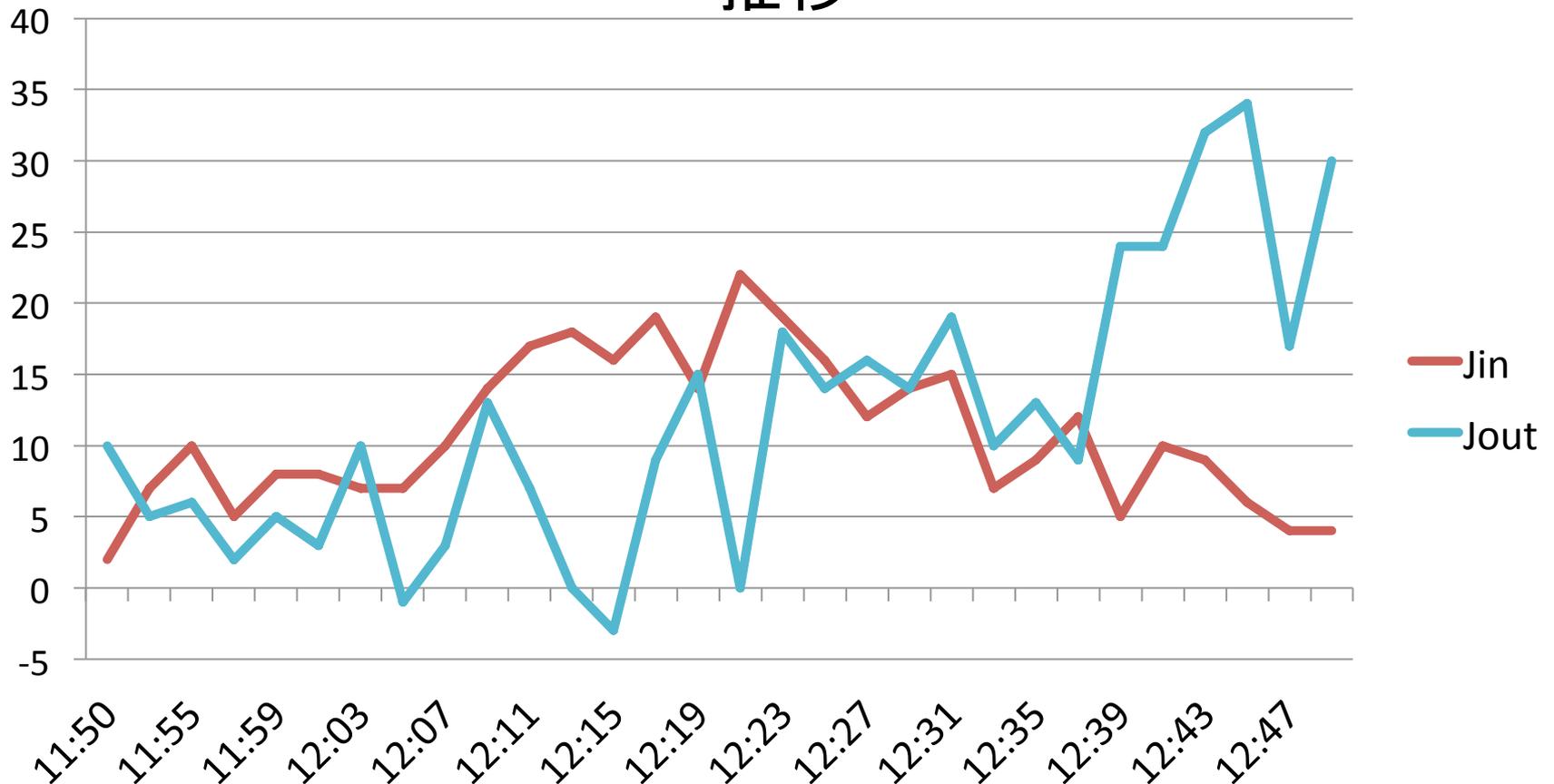
利用人数と流れを調査

# 調査(1)

- 10月23日(木)の11:50~12:50
  - 2分毎の食堂のレジ通過人数
  - 出口における人の出入り

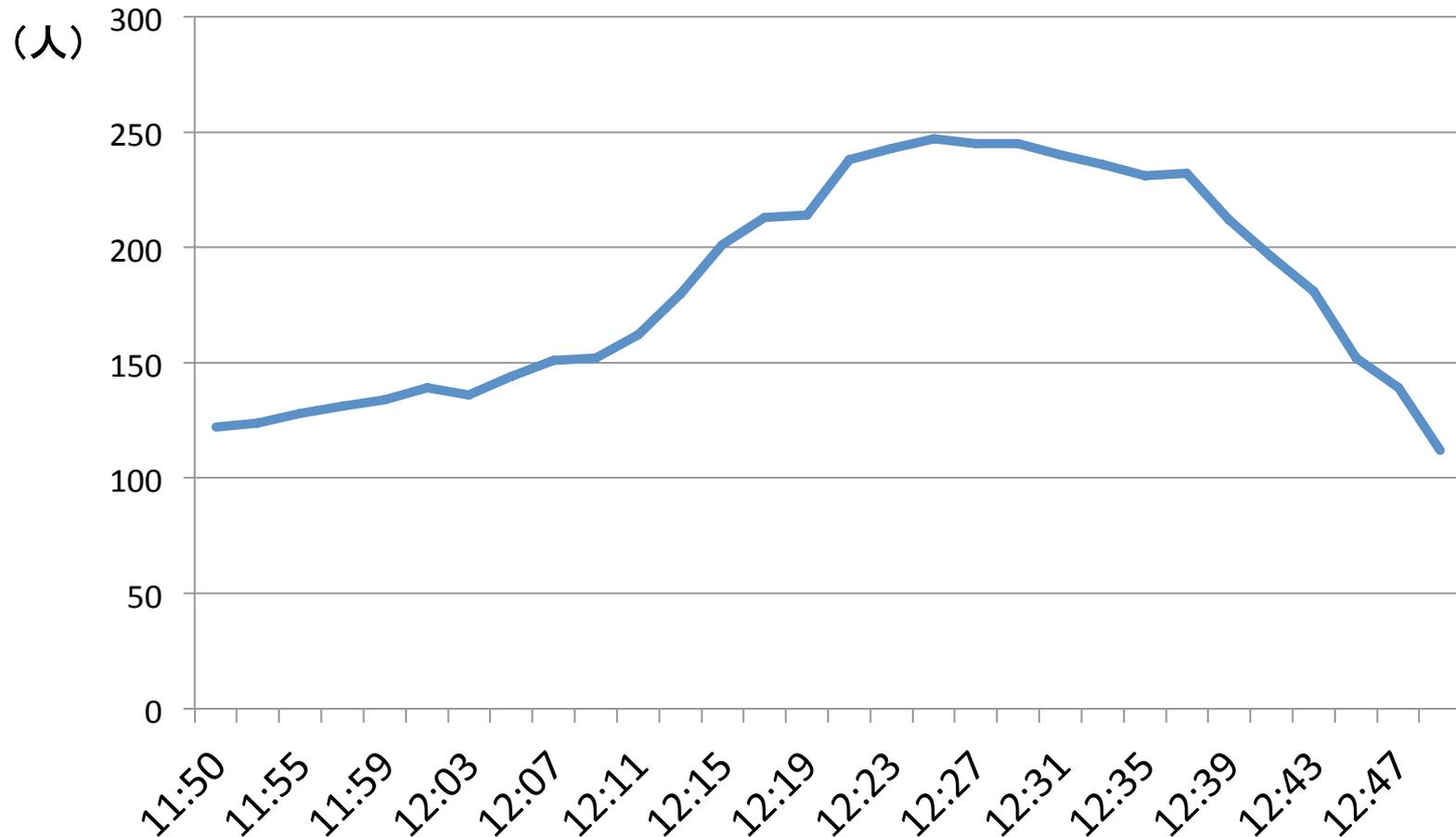
# 調査(1)の結果

食堂に入る人数  $J_{lin}$  と、食堂から出る人数  $J_{out}$  の推移



# 調査(1)の結果

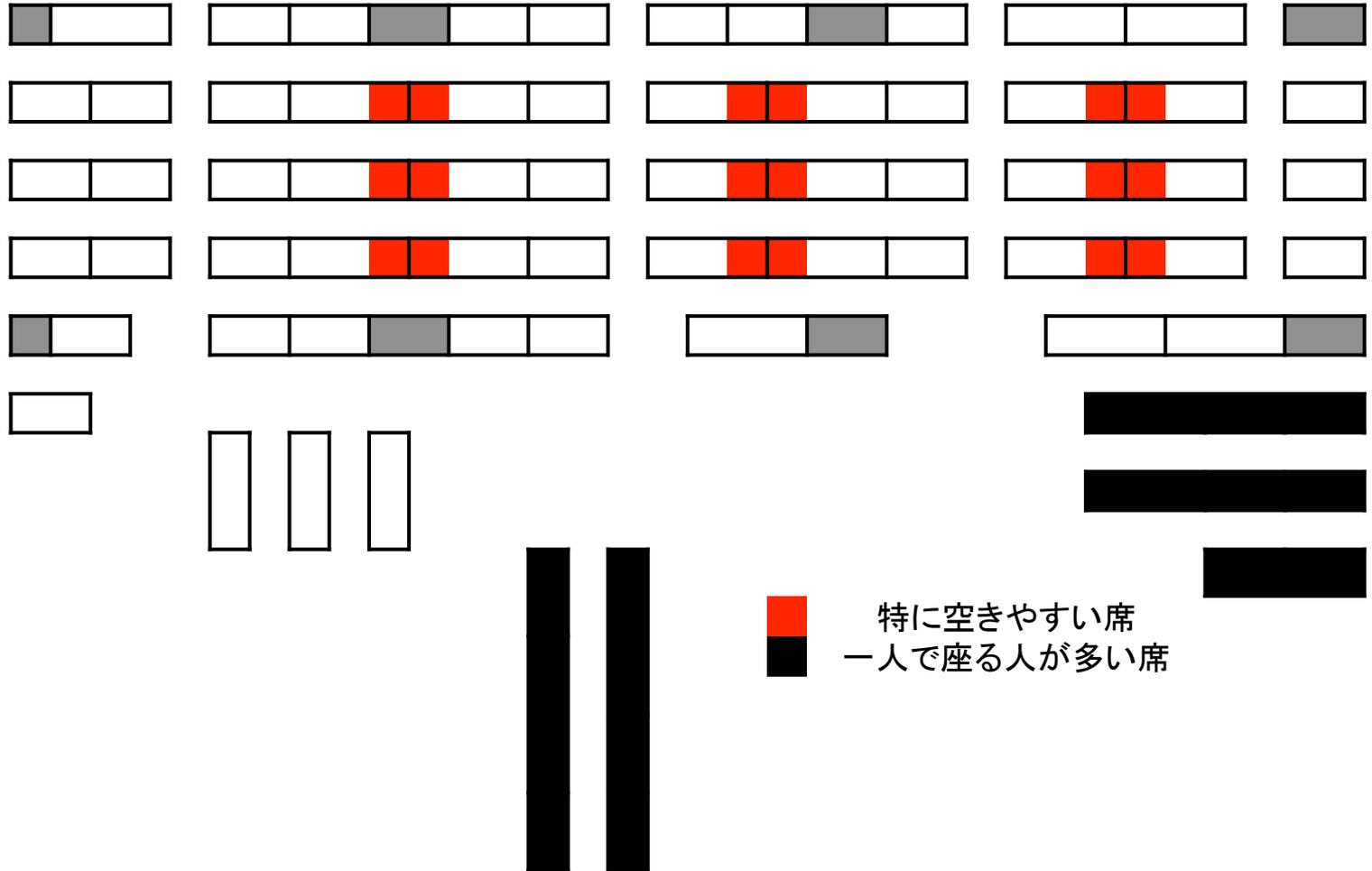
## 時刻ごとの食堂内の人数の変化



# 調査(2)

- 11月6日(木)の11:50~12:50
  - 空席のできやすい場所の分布
  - 学生の座席の使い方

# 調査(2)の結果



# 調査(2)の結果

- 隣のグループと一席あけて座る
- 荷物を隣の座席に置く(場所取りを含む)
- 食事が終わっても長居する
- 人数分以上の座席の使用

# これまでに出了提案

- 座席の配置換え
- 2限目の終了時刻を学年学科ごとにずらす
- ICカード利用の促進
- ICポイント制度の導入
- ポスター、三角柱広告で利用者にピーク時間を知らせる
- 荷物置き場の設置
- ピーク時間外でのサービスの活性化
- 仕切りを設けた一人用席
- スピード席の設置
- 食堂の入り口に待ち時間を表示

# 特性要因マトリクスでの分析

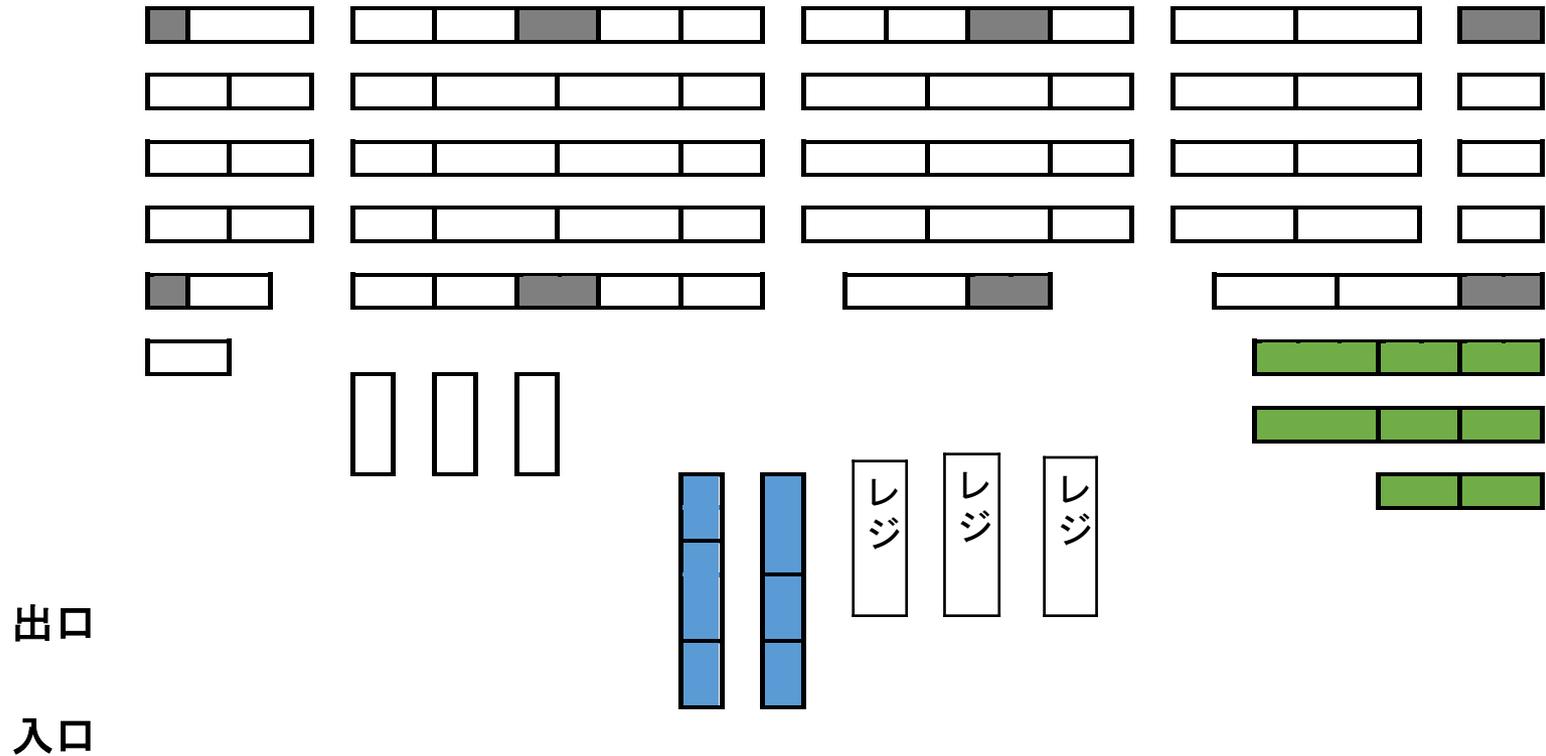
	重要度格付け	1	9	4	
	特性Y	レジが混む	座れない	ピークが存在	合計
要因X	ICカードの活性化	9	0	1	13
	ポイント制度	9	0	1	13
	細かく配置する	0	9	0	81
	椅子の下にカゴ	0	9	0	81
	スピード席の設置	0	9	1	85
	一人席の設置	0	9	1	85
	時間外サービス	0	1	1	13
	授業を10分ずらす	4	4	9	76
	待ち時間を表示	4	4	4	56
	三角柱、ポスター	0	4	0	36
	合計		22	441	64

# スピード席とは

- 食事をするだけの席
  - 勉強、雑談などは遠慮してもらう
  - 椅子に荷物を置くのも禁止
- 
- 15分以内
  - 回転率を上げる
  - 罰則はない
- 
- 11:30～13:00
  - 昼休み以外は普通の席として利用

# 設置する場所

スピード席付近は人の流れが速くなるため、広い通路のそばに設置



# 普通の席との区別

スピード席には 三角柱・シート を設置



※画像は駒澤大学より引用

# 予想される効果とデメリット

- 効果

1時間あたり 1つの席を利用する人数

現在 1人

設置後 4人

30席設置するとして、1時間で $(60分/15分) \times 30席 = 120人$   
利用者が90人増える

- デメリット

グループでスピード席を使いづらくなる

新しい制度に戸惑う学生が出てくる

# 話し合いの結果

- 生協の専務理事渋谷様との話し合い
  - 実現可能であれば共同で行いたい
  - 2月27日の理事会で学生からの意見として発表